

# 図書館だより

# Serendipity

・セレンディピティ

2008（平成20）年

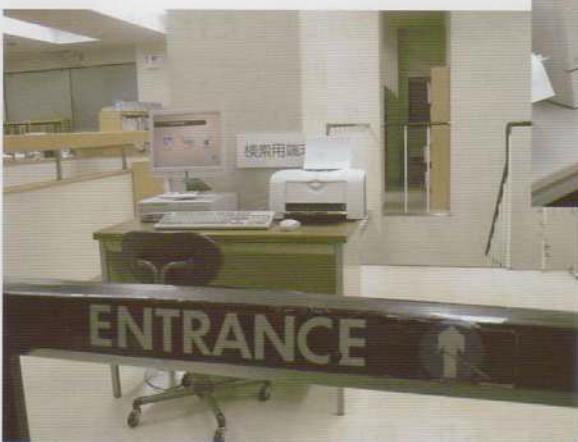
9月25日発行 第24号

<http://www.nisikyu-u.ac.jp/library/>

発行：西九州大学附属図書館

## 学内LAN端末を増設しました !!

学内LAN端末を5台増設し、また、OPACをカウンター前に移動するなど、館内を一部模様替えしました。



図書館には、現在開架図書冊数70,000冊超、座席数150席、視聴覚資料1,500本及び雑誌900種以上を所蔵しています。また、館内には23台の学内LAN端末を設置し、各種オンラインデータベースサービス（JDream II、朝日新聞記事データベース、CiNiiなど）が学内ネットワークで利用できます。

今後、益々機能的で使いやすい図書館になるよう蔵書、データベース、電子ジャーナル等を充実させて行きたいと思います。

## 目 次

私のオススメの本	.....	P.1
健康福祉学部 教授 林 真知子		
私と図書館①	.....	P.3
健康栄養学科4年 堤 貴大		
私と図書館②	.....	P.4
社会福祉学科4年 菅本 奈美		
図書館利用状況	.....	P.5
新任館員紹介	.....	P.6

## 私のオススメの本

『夏への扉』著者：ロバート・A・ハインライン  
『ロング・グッドバイ』著者：レイモンド・チャンドラー  
『東京タワー』著者：江國香織

健康栄養学科 教授 林 真知子

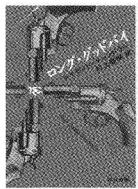
皆さんが本を読むのはどんなときでしょうか？退屈でたまらないとき？何もかも上手くいかなくて落ち込んでいるとき？それとも知り合いにこれ面白いよと薦められたときでしょうか？どんなときでも私のお薦めは・・・。本棚を眺め、あちこち家の中を探し回って、あれもこれも是非皆さんに手にとっていただきたい本ばかり。どれもこれもすべてお薦めで、1冊に絞るなんてとても無理。ということで、ジャンル・長短にかかわらずいくつかあげて見たいと思います。

最初はロバート・A・ハインラインの『夏への扉』。信頼していた友人と恋人に裏切られ何もかも失った発明家ダニエルが冷凍睡眠とタイムマシンを使って、自分の知恵と努力で本当に愛する人と成功を取り戻すお話です。

作者のハインラインは、世界3大SF作家のひとりで、1957年に書かれたこの小説は、いまだに国内外のベストSFを選ぶ投票には必ずといっていいほど名前が挙がります。SFというジャンルに入れられていますが、SF的要素は味付け程度で、どちらかといえば、青年が大事なものを取り戻そうとする成長物語といえます。SFって聞いて引いたヒト、ちょっと待ってください。まず手にとって読んでみて下さい、テンポの速い展開で、一気に読めると思います。読み終わった時に元気がもらえると思います。50年前に発表された作品なので、多少古臭いところもありますが、あまり気になりませんというか、これが50年前の作品？と思えるでしょう。気に入った方はこの作者の他の作品も是非読んで下さい。



『夏への扉』(早川書房)



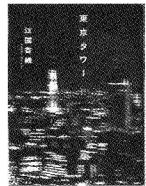
『ロング・グッドバイ』(早川書房)

ロバート・A・ハインライン 著

福島正実 訳

レイモンド・チャンドラー 著

村上春樹 訳



『東京タワー』(マガジンハウス)

江國香織 著

お次は、レイモンド・チャンドラーの『ロング・グッドバイ』。こちらは1953年に発表されたミステリです。1957年に清水俊二訳『長いお別れ』として出版されていましたが、2007年 村上春樹の新訳が出版されました。

寡黙で、タフで、頑固で、機知に富み、孤独で、やくざで、ロマンティックな私立探偵フィリップ・マーロウの活躍と有名なせりふ「ギムレットには早すぎる」や「さよならをいうのは少しだけ死ぬことだ」で知られるミステリーです。暑く、スモッグの立ち込めた7月のロス・アンジェルスを舞台に「大都会の孤独と死、愛と友情を謳いあげた永遠の名作（表紙裏）」です。ミステリーですが、自分の信じることのためには、あえて不利になろうとも行動する、いくぶん子どもっぽいところのある、一人でやっていくことに慣れすぎた中年男の物語であり、乾いた大都会の香のする小説です。読み終えると、大人の男ってカッコイイって思ってしまいます。

なお、訳者の村上春樹は小説家でもあり、『海辺のカ夫カ』その他のたくさん的小説や訳本・絵本なども発表しています。最近の短編集『東京奇譚集』は、5つの短編からなり、どれもありそうもないのにあるかもしれない不思議な世界に連れて行ってくれます。短編集なので、短い時間で読めるのでこれもお薦めです。

最後は、恋物語で、江國香織著『東京タワー』です。2人の大学生と年上の女性との切ない恋物語、誰もが好きな人と相思相愛になれるわけでもなく、また、相思相愛になってもそれが永遠に続くわけもなく、人生は計画通りには進まない。そんなもどかしくて切ない日々が淡々とした描写でつづられます。「恋はするものではなく、おちるもの」。ありていに言えば不倫小説ですが、人を好きになるということの切なさが伝わってきます。

この著者の他の作品も、大きな事件や出

来事が起こるわけでもなく、ちょっとした日常の出来事は起こっても淡々とした描写で独特的の江國ワールドが展開されます。他の作品も読んでみて下さい。

ここにあげた以外にも、皆さんにお薦めしたい本はたくさんあります。世界は広く、人生は一回きり、この世界のすべてを体験するのは不可能です。でも書物の森にはたくさんの世界が満ち溢れています。この森を探検することで、新しい世界を見てみませんか？

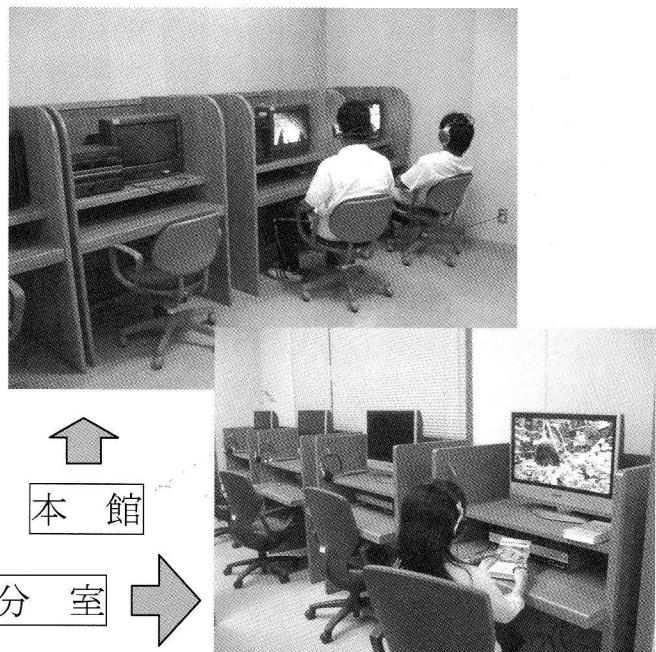
## ☆☆☆☆☆ コーナー紹介 ☆☆☆☆☆

### AVコーナー (Audio Visual Corner)

AV機器（テレビ・ビデオ・オーディオ機器など）が設置してあるコーナーのことです。本館地下1階と分室にあります。本館には、PC4台、ビデオ5台、DVD2台、LD4台があり、分室には、ビデオ+DVD一体型テレビ4台があります。

ビデオ・DVD・LDは、図書館にあるものであれば視聴できます。専門的な資料だけでなく、娯楽的な資料もありますので、ぜひ利用してみてください。

申込は、カウンターにて受け付けています。



## ☆☆☆☆☆ アクションプログラム ☆☆☆☆☆

### 平成20年度アクションプログラム (◎印は優先検討事項)

- ◎ IT型図書館としての拡充整備構想の検討（施設等を含む。）
- 電子図書館のためのシステム整備
- 地域貢献の促進
- リハビリテーション学部開設に伴う図書館運営形態の充実
- 子ども学部新設に伴う図書館運営形態の検討

平成16年6月に策定された「中期目標・中期計画」も5年目に入り、年度毎にアクションプログラムを定め、計画が実現できるよう検討しています。

## 私と図書館 ①

健康栄養学科4年 堤 貴大



私が図書館を頻繁に利用するようになったのは、3年生の初めごろからです。そのころから、どの教科でもレポートを書くことが多くなり、教科書にわかりやすく書いてはあるものの、内容をより深く理解するために図書館を利用していました。資料でわからない意味の用語が出てくることがよくあるのですが、そういう時は図書館のパソコンを使いその場で調べができるので、よく利用しています。図書館は教科書では足りない知識を補ってくれる専門書も多くあり、大変役に立つと思います。

1・2年生の時は、図書館に足を運ぶ事はあまりありませんでしたが、4年生となつた今では、レポートの参考文献集めをはじめとして、国家試験の勉強や卒業論文の資料集めなどで頻繁に利用することが多くなりました。そのことを思うと、1・2年生の

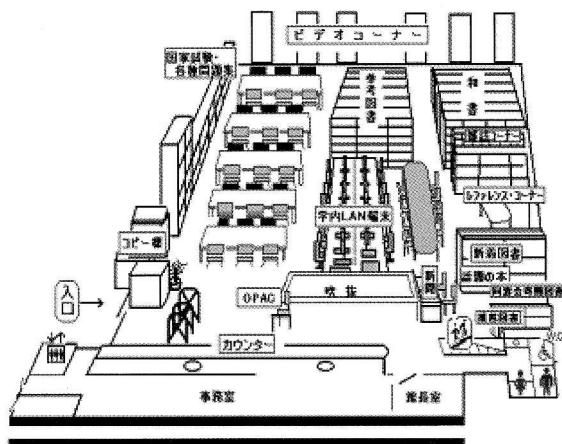
うちから、どこにどのような資料が置いてあるのか把握しておくと、資料集めなど非常に効率よく探せるようになると思います。できるだけ早くから図書館の利用に慣れておくことをオススメします。

図書館は冷暖房も効いていて、静かです。テスト期間中は勉強に集中できるので、よく足を運んでいます。

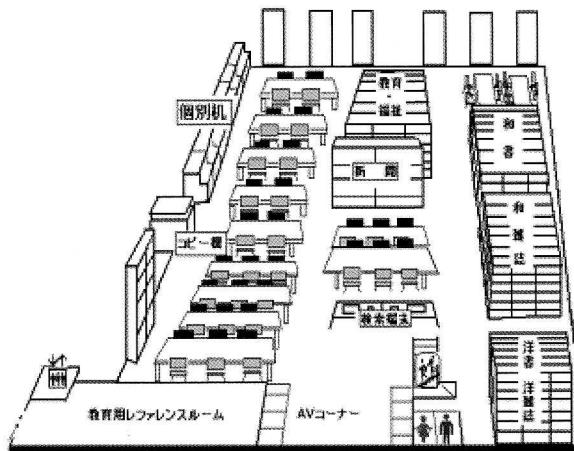
また、専門書の他にも漫画本や雑誌なども豊富に揃えてあるので、息抜きする場所としても最適だと思います。

最後に、勉強に限らず本を読むことは、自分にとってマイナスになることはないの  
で、今まであまり本を読む機会がなかった方もぜひ図書館を利用してみてください。

かんざき本館 1 階



かんざき本館地下1階



## 私と図書館 ②

社会福祉学科4年 菅本 奈美



私が図書館を頻繁に利用するようになつたのは、4年生になってからです。3年生までは、図書館にはあまり行っていませんでした。それは、レポート作成や調べ物をする時に、図書館の本で探すよりもインターネットで調べたほうが早いと思っていたからです。しかし、インターネットよりも本の方が信頼性もありますし、何よりも図書館には充実した資料が揃っていることに気づいてから、よく利用するようになりました。また、実習に行く上での心構えなどを書いているものから、先輩方の卒論まであり、自分自身を向上させるものばかりです。

図書館では、ただ資料を調べ集めるばかりではなく、勉学に励むのにも十分活用できる場所だと思います。学生ホールや学生食堂で勉強するのも悪くはないと思いますが、ザワザワ騒がしかったり、友達といふ

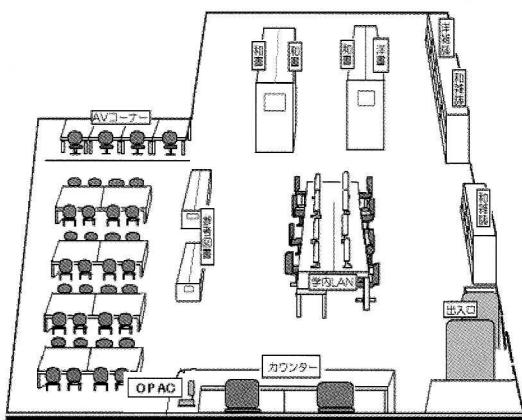
とつい話し込んで集中できず勉強が進まなかつたり、といった経験も私だけではないと思います。その点、図書館では、地下一階に一人ひとり仕切られた机とイスがあるので人目を気にせず集中して勉強ができます。それに、国家試験の過去の問題や、予想問題が載っている問題集も揃っているので、4年生に限らず早いうちから受験対策に取り組むことができます。冷暖房の設備も整っているので、図書館で思いっきり勉強して、家では何もしないというのも私は悪くないと思います。

音楽・ファッション雑誌や漫画などもあるので勉学だけではなく息抜きの為にも活用できます。

皆様も一度、図書館に足を運んでみてはいかがでしょうか？



### かんざき分室 (7号館3階)



### 図書館用語解説

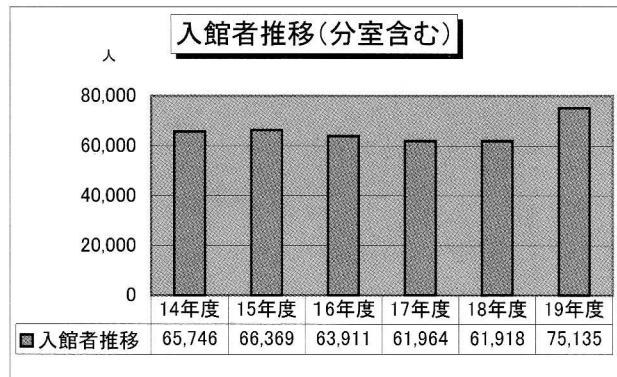
#### ☆相互貸借（そうごたいしゃく）

当館で所蔵していない図書を学外の図書館や類縁機関から取り寄せ、一時的に借りることができます。サービスのことをいいます。

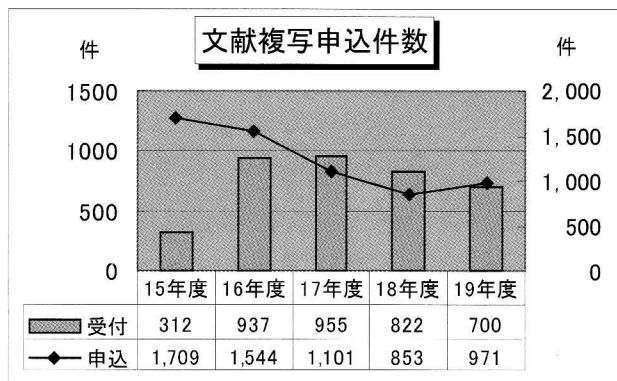
#### ☆文献複写（ぶんけんふくしや）

相互貸借と同様、所蔵していない学術雑誌の論文を学外の機関に依頼して、複写物を取り寄せるサービスのことをいいます。

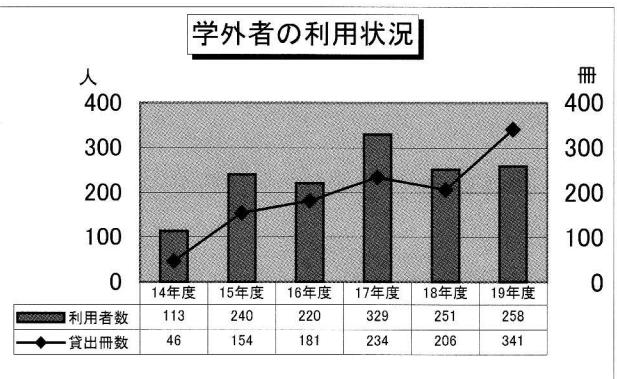
## 図書館利用状況



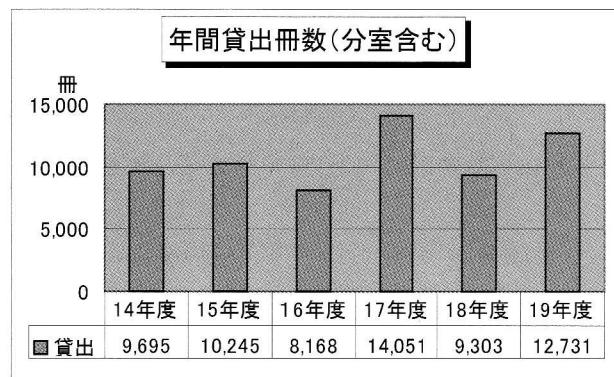
※ 平成 19 年度の入館者増加の要因は、分室が開館したこともあるが、土曜日の入館者数が昨年度より増加したことが考えられる。



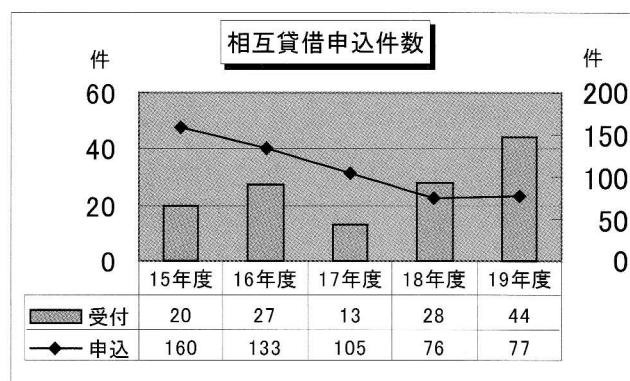
※ 受付が減少している要因としては、電子ジャーナル利用の拡大や、原文が公開される便利なサービスが普及したことが考えられる。



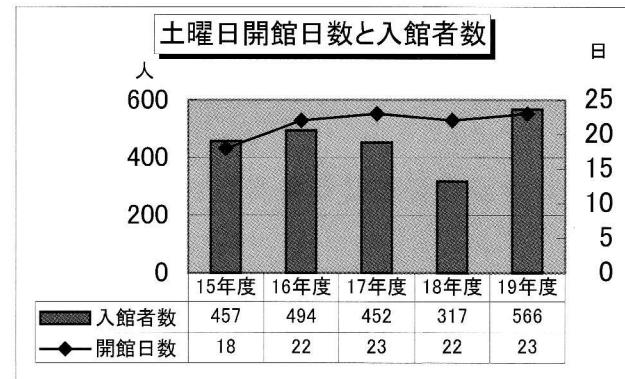
※ 学外者への貸出サービスは、平成 14 年 10 月より開始している。



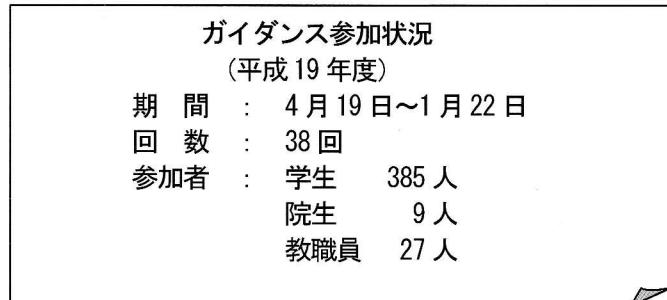
※ 平成 19 年度は、分室を開館したことにより学生数・蔵書数も増え、貸出数が例年よりも増加していると考えられる。



※ 申込の件数が減った要因は、自館の蔵書が充実してきたためと思われる。また、外部からの依頼受付が増えたことも同様と思われる。



※ 土曜日開館は、平成 15 年 6 月より開始している。



## 新任図書館員紹介



田中朋子

平成20年度の人事異動で、4月1日から西九州大学附属図書館に配属されました田中と申します。

より以上に充実した、そして、利用しやすい図書館作りのため、持てる力を全力投球する所存です。

今日の大学図書館は、日々IT化が進み、求める文献などは驚くほど早く検索することができます。また、様々なデータベースの利用によって、多方面にわたる分野の情報を入手することもできます。

西九州大学附属図書館では、このIT化に対応できる専門の図書館員によって、学生、院生をはじめとするすべての利用者の方々のサービス向上に努めています。

自分が求める資料が見つからない時や、検索の方法がわからない時など、いつでも声をかけてください。図書館員みんなでお手伝いいたします。



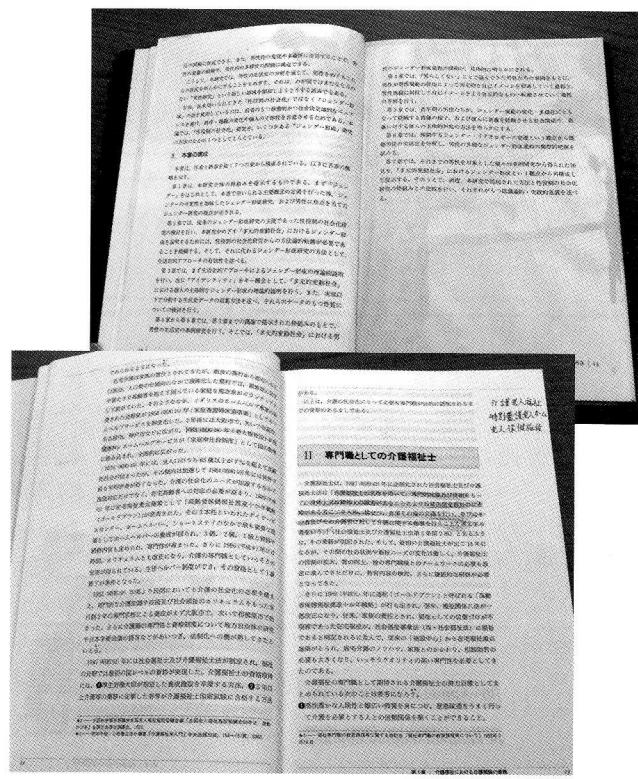
## 図書館からひとこと

右の写真は、図書館の本です。この写真を見て、何か気付いたことはありませんか？

最近、図書館では、返却された際にこのような本が目立ちます。やむを得ず汚してしまったり、勉強に力が入りすぎて、つい・・・なんてこともあるかもしれません。しかし、次にその本を借りた人は、どう感じるでしょうか。また、自分が借りたい本が、写真のような状態だったら、どう思いますか？

一度貸出した本・雑誌は、借りた人の責任できちんと管理し、借りた時と同じ状態で返却するように心がけましょう。

本・雑誌は西九州大学に在籍している皆さんのが所有の財産です。お互いに気持ちよく利用できるよう、本・雑誌の取り扱いについて改めて考えてみましょう。



## 心理学分野の論文を探したいときは…！

図書館ホームページ上の「PsycINFO」を利用すると検索できます。「PsycArticles」(サイエンス・ダイレクト)にも接続されていますので、全文を読むことができます。また、Webcat Plusに接続すれば、所蔵館も簡単に調べられます。

図書館ホームページのURL : <http://nisikyu-u.ac.jp/library/>

The screenshot shows the Nishikyushu University Library homepage. A red arrow points from the 'What's New' section to the search results. Another red arrow points from the 'Webcat Plus' link in the search interface to the 'Webcat Plus' link in the search results. A third red arrow points from the 'Find this article in full text from ScienceDirect' link in the search results to the 'Find this article in full text from ScienceDirect' link in the detailed view.

西九州大学附属図書館  
Tel:0952-52-4191(533) Fax:0952-53-  
What's New  
○ 「PsycINFO」を導入いたしました。  
○ 「サイエンス・ダイレクト」を導入いたしました。  
○ 電子ジャーナル→サイエンス・ダイレクト  
<検索画面>  
キーワード : サーファス 引用文献 インタラクション  
検索条件: PsycINFO | データベース検索  
検索するフィールド フィールドの選択 (オプション)  
検索するフィールド フィールドの選択 (オプション)  
検索するフィールド フィールドの選択 (オプション)  
検索オプション  
検索TFP ( )  
○ Boolean/Phrase  
○ Find all my search terms  
○ Find any of my search terms  
検索オプション  
全文へのリンク  
出版物名  
出版年 (開始)  
出版年 (終了)  
言語  
出版社  
著者  
会員  
刊行年  
年齢層  
Webcat Plus をクリックすると所蔵館を調べることができます。  
サイエンス・ダイレクトには接続します。緑色の の表示があるときは、全文を読むことができます。  
PsycINFO(エブスコ)  
アメリカ心理学会が作製している心理学分野におけるデータベースです。雑誌記事、書籍や学位論文、技術報告書などを検索することができます。1840年から現在までの約1,900誌を収録しています。また、週1回で更新されており、毎年6万5000点以上のデータが追加されています。心理学のほか、医学、精神医学、看護、社会学、教育、薬学、生理学、言語学、文化人類学もカバーしています。検索画面が日本語で表記されているので、わかりやすくなっています。  
<検索一覧>  
すべての結果: 1-10 / 2586 ページ: 1 2 3 4 5 次へ  
表示順: Date  
1. The therapeutic action of play in the psychodynamic treatment of children: A critical analysis.  
Levy, Alan J.; Clinical Social Work Journal, Vol 36(3), Sep 2008, pp. 281-291. [Journal Article]  
Abstract Only  
Webcat Plus  
2. Strategies for designing effective psychotherapeutic gaming interventions for children and adolescents.  
Goh, Dion H.; Ang, Rebecca P.; Tan, Hui Chern; Computers in Human Behavior, Vol 24(5), Sep 2008, pp. 2217-2235. [Journal Article]  
Abstract Only  
Webcat Plus  
3. Play and playfulness in therapeutic and educational perspective.  
House, Richard; European Journal of Psychotherapy and Counselling, Vol 10(2), Jun 2008. Special Issue: Play and Playfulness: pp. 101-109. [Editorial]  
Abstract Only  
Webcat Plus

### 編集雑感 :

今号では、まず利用頻度のアップに伴い、学内 LAN 端末を増設したことをご紹介しています。表紙の写真を見たら、思わず図書館へ行ってみたくなりませんか？他に本教員からの「私のオススメの本」や本学学生による「私と図書館」、そして心理学分野のデータベースの使い方など、利用者の方々に読んでもらいたい記事ばかりです。

なにか気になることがひとつでもありましたら、ぜひ図書館に来て調べてみてください。皆さまの探究心が図書館員の向上にも繋がります。

また、皆さまからのご意見・ご要望などもどしどしお寄せください。

西九州大学附属図書館 佐賀県神埼市神埼町尾崎4490-9 (〒842-8585)

TEL(0952)52-4191 FAX(0952)53-7869

E-mail:toshokan@nisikyu-u.ac.jp